



シラバス参照

タイトル「2020年度シラバス」、フォルダ「経済経営学類」
シラバスの詳細は以下となります。



科目名	スタートアップセミナー		
担当教員	沼田 大輔		
対象学年	1年,2年,3年,4年	クラス	経:B
講義室		開講学期	前期
曜日・時限	木3	単位区分	必修
授業形態	演習	単位数	2
備考			
特修プログラム		ナンバリング	g1110010
教育目標との関係 (DPポイント配分)	基盤教育 基盤教育	最新の専門知識及び技術	50 %
		本質を見極めるための教養と学際性	20 %
		協働的な問題探究	30 %
		社会の改善につなげる創造性	0 %
		市民としての主体的態度	0 %
授業方法	<input type="checkbox"/> 講義 <input checked="" type="checkbox"/> 演習 <input type="checkbox"/> 実験 <input type="checkbox"/> 実習 <input type="checkbox"/> 実技 <input checked="" type="checkbox"/> グループワーク <input checked="" type="checkbox"/> 発表 <input checked="" type="checkbox"/> ディスカッション <input checked="" type="checkbox"/> フィールドワーク <input checked="" type="checkbox"/> ICT機器の活用		
授業概要とねらい	2020年7月に福島市で東京オリンピックの野球とソフトボールが開催され、関連イベントが実施されます。一方、福島市をはじめ福島県は、1人あたりのごみ排出量が多い傾向にあります。この演習では、福島市でのオリンピックとごみを題材に、受講生の今後の大学生活において必要になるアカデミックスキルを、グループワークの中で学んでいきます。		
単位認定基準	<ul style="list-style-type: none"> ・グループで協働的に課題に取り組むことができる。 ・最低限の形式を守った発表資料を作成することができる。 ・設定されたテーマについて他者に伝えることができる。 ・福島市でのオリンピックとごみについて検討した。 		
授業計画	第1回 簡単な自己紹介、各種連絡 第2回 この授業の概要説明、もう少し自己紹介 第3回 アイスブレイク、新入生学外研修の準備 第4回 話し合いの進め方 第5回 質問の仕方 第6回 新入生学外研修の準備 第7回 新入生学外研修 第8回 新入生学外研修のふりかえり 第9回 発表のあり方を考える 第10回 レジュメづくり 第11回 プレゼンテーションづくり 第12回 試験対策の方法 第13回 夏休みの過ごし方 第14回 図書館の活用法、図書館ガイダンス 第15回 メンタルヘルスオリエンテーション 学外研修については、その他の欄を参照のこと。		
教材・教科書	適宜、指示します。		
参考図書	適宜、指示します。		
参考URL	適宜、指示します。		
授業以外の学習	適宜、課題を出します。		
成績評価の方法	a. グループワーク等への参加・貢献状況 b. レジュメの形式・内容 c. プレゼンテーションの形式・内容		

	* ただし、b～cについて、本科目では「内容」よりも、一般的または指定された形式を守れているかを基本的な評価の観点とする。
成績評価の基準	S: 単位認定基準を満たし、かつ全ての項目で優秀な学修成果をあげた(90点以上) A: 単位認定基準を満たし、かつ多くの項目で優秀な学修成果をあげた(80-89点) B: 単位認定基準を満たし、かついくつかの項目で優秀な学修成果をあげた(70-79点) C: 単位認定基準を満たす最低限の学修成果をあげた(60-69点) F: 単位認定基準の学修成果をあげられなかった。(60点未満)
オフィスアワー	授業への質問・意見・相談などを、授業時間外で希望する学生は、授業後もしくは電子メール等でその旨を申し出てください。お互いの都合を調整して、対応します。
授業改善・工夫	毎回、演習の内容に関する感想・コメントを受講生に記述してもらい、それを次回以降の授業・試験に生かします。
留意点・注意事項	このスタートアップセミナーでは、5月17日(日)に佐藤英司先生のスタートアップセミナーと合同で日帰りの学外研修を行う予定です。福島県須賀川市にある藤沼湖自然公園でバーベキューをした後、福島県天栄村にあるブリティッシュヒルズを見学する計画です。この学外研修を通じて親睦を深めるとともに、海外にも興味を持つことを目的としています。(詳細な予定は演習の中でお知らせします)
教員の実務経験の有無	



Copyright (c) 2004-2011 NTT DATA KYUSHU CORPORATION. All Rights Reserved.